

おめでとうございます 百寿

千葉オカ子さんが100歳を迎える



千葉オカ子さん
大正9年12月10日生(100歳)

千葉オカ子さん(小屋瀬出身)が12月10日、100歳の誕生日を迎えました。鈴木重男町長は千葉さんが入所している葛葉荘を訪れ「いつまでも元気で過ごし、さらなるご長寿を心から祈念します」と祝福し、お祝い金と花束を贈りました。また、お祝いに駆け付けた娘さんから花束が、葛葉荘からは顔写真がデコレーションされた誕生日ケーキがプレゼントされました。

大正9年生まれの千葉さんは、若い頃から農作業に精を出され、体の丈夫さはお子さんたちの折り紙付き。そば打ちが得意で、地域で冠婚葬祭があるたびに頼まれていたそうです。



千葉オカ子さん(中央)を囲み100歳を祝う皆さんとお祝いのケーキ



さらなる連携強化を誓う関係者の皆さん

- 【具体的連携項目】
- ① 日常の防災活動および大規模災害発生時の対応に関すること
 - ② 高齢者や子ども等の見守り活動に関すること
 - ③ 道路損傷等の情報提供に関すること
 - ④ 不法投棄と思われる廃棄物等の情報提供に関すること
 - ⑤ 地域、暮らしの安心・安全に関すること
 - ⑥ 地域の経済活性化に関すること

町と日本郵便株式会社は11月30日、ふれあい宿舎グリーンテージで「葛巻町と日本郵便株式会社との包括的連携に関する協定」を締結しました。

これは、町と日本郵便がもつ人的、物的資源を有効に活用し、地域の活性化と住民サービスの向上を図ることを目的としたものです。協定書には、鈴木重男町長のほか葛巻郵便局の関屋淳局長、盛岡中央郵便局の佐々木敏総務部長が署名。協定の対象局は、葛巻郵便局、江刈郵便局、小田郵便局、盛岡中央郵便局です。

鈴木町長は「町民の暮らし全般にかかると感じています。町内全域を配達する中で、多くの情報を伝えていただけるものと期待しています」とあいさつ。続いて、葛巻郵便局の関屋局長は「住民の皆さんの生活全般と深く関わること、安心・安全な暮らしに貢献できるように努めます」と話しました。

町と日本郵便株式会社 包括的連携に関する協定を締結

町畜産開発公社に感謝状 宝くじ特設売場の完売に貢献



村井淳事務局長(左)から感謝状を手渡される鈴木重男町長(右)

(一社)町畜産開発公社がサマージャンボ宝くじ1,000枚を完売したとして、12月14日、(一社)全国市町村振興協会から宝くじ特設売場販売促進に係る感謝状が贈呈されました。

町内には、平成30年度から葛巻病院売店のほか第三セクターに特設売場が設けられています。また、サマージャンボとハロウィンジャンボの宝くじの収益金は、市町村のまちづくり事業や災害対策事業などの助成金のほか、自治会施設の備品購入など、さまざまな所で活用されています。

町農業委員会の取り組み評価 農業委員会等活動表彰を受賞



町農業委員会が11月13日、(一社)岩手県農業会議から農業委員会等活動表彰を受賞しました。

これは、町内の遊休農地や耕作放棄地解消に向け、町の農業委員(9人)と農地利用最適化推進委員(11人)が中心となり、現地活動などを積極的に展開したことが認められたもの。同委員会では、本年度、独自の取り組みとして田代地区の遊休農地(281号線沿い)に菜種を作付けしており、春には黄色い菜の花が沿道を彩っていることでしょう。

12月1日着任 地域おこし協力隊 「くずまき食のマイスター」に石塚雄二さん

12月1日から地域おこし協力隊の「くずまき食のマイスター」として石塚雄二さんが着任しました。

委嘱状交付式は12月3日、町長室で行われ、鈴木重男町長が「これまでの経験を生かし、葛巻町で生産される豊富な地域食材をおいしく調理し、町からの情報発信につながるような活躍に期待します」と激励し、委嘱状を手渡しました。

石塚さんは、首都圏や中国の飲食店などで料理長を務めた経験を生かし、和食、洋食、中華を問わず、町の食材を使った新たなメニューの考案や商品開発に取り組みます。また、くずまき高原牧場のレストランを中心に、第三セクターで活動することから「それぞれの料理長の皆さんと話し合いを重ねながら、そこでしか味わえないものを一緒に生み出していきたい」と抱負を語り、町の新たな魅力となる商品を作りたいと、大きく構想を広げていました。



石塚 雄二さん
栃木県出身・59歳